

【平成 27 年 12 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 27 年 12 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

記

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 27 年 12 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 38 商工会より回答）【回収率 100%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）**【12 月期の産業全体の業況 DI は好転したが製造業のみ悪化】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.4（前月-19.1、前年同月-30.9）で、前月と比べ 3.7pt 好転した。10 業種中 8 業種で好転を示した。建設業では、リフォームや土木関係の受注が増加であった事、サービス業では、旅館及び飲食店の年末の売上が前年に比べ微増であった事が好転の一因と考えられている。

【製造業】

業況は-13.2（前月-10.6、前年同月-16.7）と前月と比べ 2.6pt 悪化した。食料品製造業では、年末のお歳暮時期の繁忙期であったが、お歳暮需要が年々減少している為厳しさを増しているとの声が聞かれた。機械金属製造業では、自動車関連の受注が増加との声が聞かれた。

【建設業】

業況は-5.3（前月-13.2、前年同月-26.3）と前月と比べ 7.9pt 好転した。公共工事に関しては地域によりバラつきがあるが、低調のまま横ばいであるとの声があった。家電購入に伴う電気工事が若干多忙状況であるとの声があった。

【小売業】

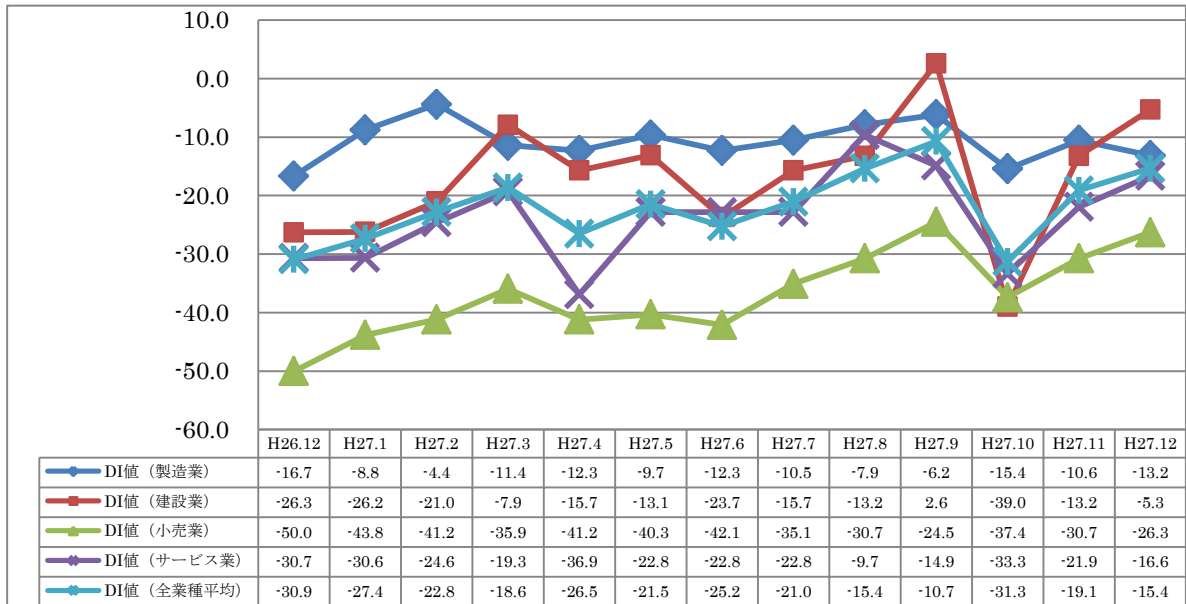
業況は-26.3（前月-30.7、前年同月-50.0）と前月と比べ 4.4pt 好転した。各業種の業況 DI も好転した。食料品については、店舗によりバラつきがあるが、売上は前年より少し上向いているとの声があった。耐久消費財については、単に小売りだけでなく、新サービスを取り入れての売上増加を見込んでいるとの声があった。

【サービス業】

業況は-16.6（前月-21.9、前年同月-30.7）と前月と比べ 5.3pt 好転した。旅館業では、徐々にインバウンドの伸びが売上を伸ばす要因となっているとの声や、上場企業の業績が安定しているので忘年会の需要は多いとの声があった。理美容業では、昨年並みのところが多く見られたとの声があった。

3 本調査に関するお問合せ 静岡県商工会連合会経営管理課 ☎054-255-8080〔担当：池谷、吉本〕

＜平成 27 年 12 月期 業種別業況 DI 推移表＞



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属製造業)

- ・取引先の状況が悪いまま継続している為、受注が無く売上減少。(伊豆)
- ・円安とはいえ、地元下請け業者には、ほとんど影響が無いと感じられる。(中東遠)
- ・原材料価格の高騰及び親会社からの圧力により収益悪化が続く。(西遠)
- ・フルーツ製造業で、浜松で行われたフルーツコンベンション(8月開催)以降の売上が好調。コンベンション後の9～12月までの売上は、前年比25%アップの状況になっている。今後TPPの関税撤廃が行われれば楽器業界への影響は大きいものと考えられる。(西遠)

【建設業】

- ・年末も仕事量は継続して発生しているようである。人員確保が難しいようである。(中部)
- ・市発注の仕事が多くあり忙しかった。12月で終了するので1月になって仕事があるかどうかは分からない。(西遠)
- ・市内で、工務店のハウス着工などは若干増加しているが、公共工事等は価格競争で厳しい状況である。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・観光客向けの売上が伸びた。(伊豆)
- ・暖冬の為、冬物商品の出だしが悪かったが、下旬から動き始めた。(西遠)
- ・年末に家電品販売が好調、外国人がこの地域でも爆買いの消費があった。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・三島に出来た吊り橋の影響で伊豆への入込客数は増加している。(伊豆)
- ・洗濯で、小規模事業者持続化補助金によりシャンプー1台を購入。サービスが向上し、顧客から好評である。(中部)
- ・理美容で、安売りの理容店の台頭が目立つ。(西遠)

小規模企業景気動向調査(平成 27 年 12 月期)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.4	-15.8	悪化
売上	10.5	5.3	増加
仕入単価	42.1	26.3	上昇
採算	-7.9	-7.9	不変
資金繰り	-2.6	-10.5	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-21.1	-13.2	悪化
売上	-13.2	-15.8	増加
仕入単価	0.0	2.7	低下
採算	-7.9	-7.9	不変
資金繰り	-7.9	-7.9	不変

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	-2.7	好転
売上	5.2	13.2	減少
仕入単価	23.7	23.7	不変
採算	0.0	0.0	不変
資金繰り	2.7	-5.3	好転

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.3	-13.2	好転
売上	-2.6	-5.3	増加
仕入単価	18.4	26.3	低下
採算	-13.1	-5.2	悪化
資金繰り	-15.8	-15.8	不変

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-28.9	-31.6	好転
売上	-31.5	-36.8	増加
仕入単価	13.2	15.8	低下
採算	-26.3	-21.0	悪化
資金繰り	-28.9	-26.3	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-28.9	-31.6	好転
売上	-5.2	-10.5	増加
仕入単価	36.8	29.0	上昇
採算	-13.2	-23.7	好転
資金繰り	-15.8	-23.7	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-21.1	-29.0	好転
売上	-15.8	-15.8	不変
仕入単価	18.4	26.3	低下
採算	-13.2	-15.8	好転
資金繰り	-13.1	-13.2	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-7.9	-18.4	好転
売上	10.6	-7.9	増加
仕入単価	21.1	18.5	上昇
採算	0.0	-18.4	好転
資金繰り	-13.1	-23.7	好転

9.洗濯業

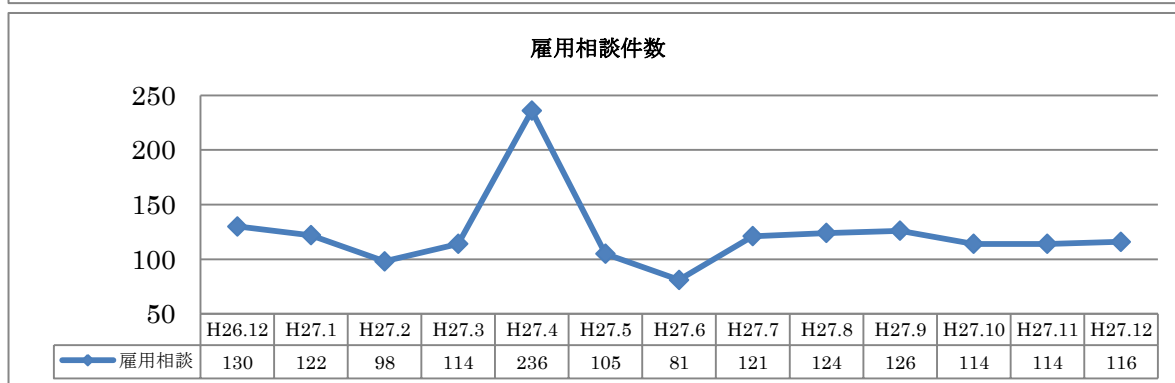
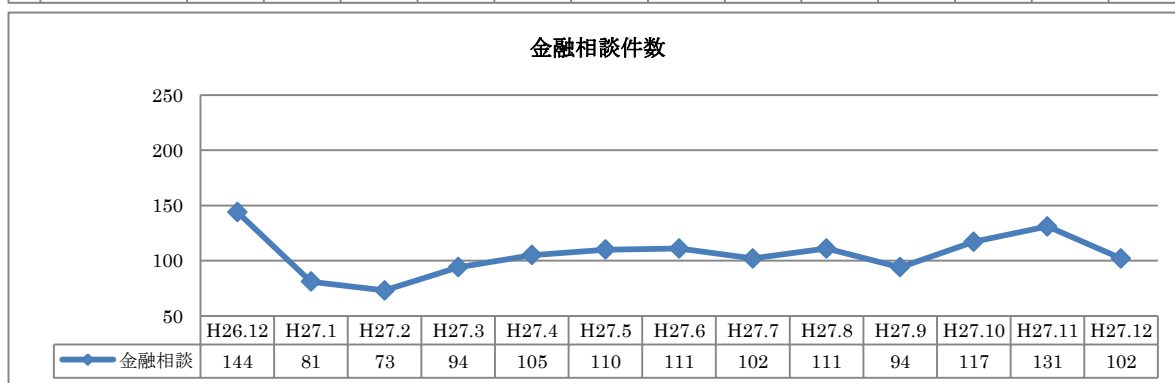
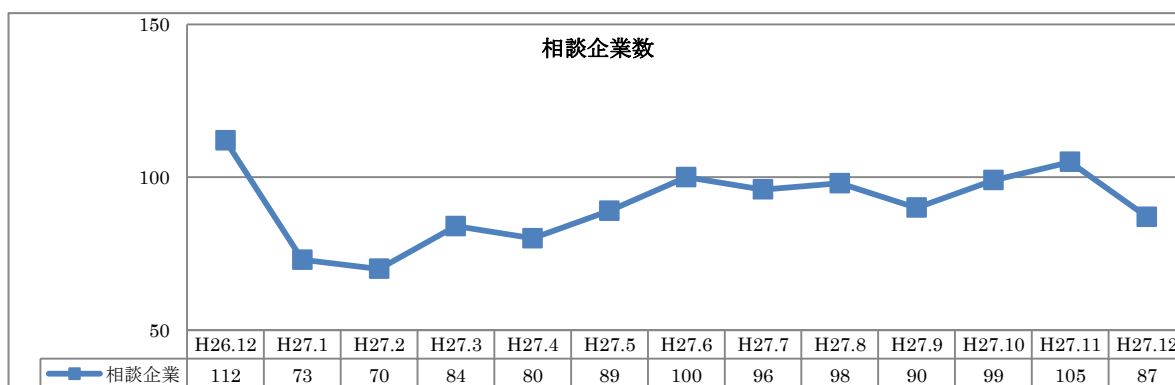
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-28.9	-29.0	好転
売上	-10.5	-18.4	増加
仕入単価	13.1	15.8	低下
採算	-7.9	-7.9	不変
資金繰り	-7.9	-10.5	好転

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.1	-18.4	好転
売上	-5.3	-7.9	増加
仕入単価	7.9	5.3	上昇
採算	-7.9	-7.9	不変
資金繰り	-10.5	-7.9	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(平成 27 年 12 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	87	105	-18
【金融相談件数】	102	131	-29
新規融資（借換えを除く）	57	80	-23
既存債務の借換え	34	49	-15
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	10	1	9
【雇用相談件数】	116	114	2



【金融相談】

金融相談件数は、102件と前月(131件)に比べ29件減少した。相談内容については、新規融資(借換えを除く)、既存債務の借換えが減少し、その他が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・運転資金は例年並みだが、設備資金相談が増えている。(伊豆)
- ・今月は融資の相談が2件あり、新規相談2件である。(富士駿東)
- ・年末資金需要は低調であった。(中部)
- ・造園業の運転、設備資金相談がありマル経で推薦、年内決定となった。(中東遠)
- ・売上の低迷から年末仕入の支払いに不安を持ち、小額であるが積立金内の小口借入を実行した。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、116件と前月(114件)に比べ2件増加した。社会保険加入についての相談、離職に関する手続き等、雇用保険の取得と喪失の相談、育休取得に関する相談があった。広告やハローワークに募集を出しても、応募が無いとの地域があった。

<経営指導員コメント>

- ・今月の雇用の相談は離職に関する相談が1件、新規採用の相談は3件だった。年末で離職する従業員が多い。(富士駿東)
- ・製造業のパートが集まりにくい状況が続いている。(中部)
- ・高年齢雇用継続給付の相談があった。(中東遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・テレビ放映「イチから住」で沼津市戸田が10週間全国放送された。年末年始の観光客は、道の駅や民宿旅館で軒並み対前年比増となる。テレビ効果はすごいものがある。(富士駿東)
- ・クリスマスシーズンで恒例となっているイルミネーションを地区の商店や民家が協力して実施。継続した活動が実を結び、地区内だけでなく多くの人を訪れている。(中部)
- ・地区内商店会主催の歳末セールを開催。毎年恒例という事もあり、商店の売上が微増。(中部)
- ・秋葉神社と連携したハイキングや物産展等を開催。地域に人を呼び込む工夫をしている。(西遠)